

あか毛和牛認定農場枝肉共励会推奨牛に選定

後藤春雄さん（吉田二）



全日本あか毛和牛協会より推奨牛表彰を受ける後藤秀幸さん

んは、「これからも、あか毛の安定した生産を行い、普及拡大につなげていきたい」と感想を話されました。

あか牛は、「低脂肪」「安心安全」「うま味」と「柔らかさ」を兼ね備えた肉質。

あか牛の生産が盛んな本村では、阿蘇のあか牛の大半を生産しています。



青空のもと奉納される神楽

祭りでは、神楽の奉納のほか、子どもや大人「みこし」もあり、多くの参拝者で賑わいました。

祭り実行委員代表の中村和章さん（一関二）は「12日の豪雨災害が起きたことで祭りの中止も考えましたが、復興の願いも込めてぜひやりたいと思いい実施を決めました」と話されました。

次世代への継承と復興を祈って

八坂神社「祇園さん祭り」

7月15日、一関の八坂神社で「祇園さん祭り」が開催され、10年ぶりの「みこし」が復活しました。

同祭りは、一関一・中松一・中松二区の地域住民で構成する「一関一区 祇園さん祭り実行委員会」主催。かつては地域の一大イベントで「みこし」も出ていましたが、少子化に伴い約10年前から衰退。伝統的な祭りを次世代に受け継ぎたいと本年度、村の「頑張る地域支援補助金」を活用しての開催となりました。

村と都市をつなぐ憩いの場

白川水源駅コミュニティホールオープン

7月22日、南阿蘇白川水源駅にコミュニティホールが完成し、竣工式が行われました。

竣工式で長野村長は、「南阿蘇白川水源駅とコミュニティホールが都市住民と地元住民との交流の場、憩いの場として大いに活用され、豪雨災害の観光への風評被害を少しでも消して、阿蘇地域の復旧・復興につなげていきたい」とあいさつしました。

建物は熊本県産材を利用した、茶系の落ち着いたデザイン。建物内は喫茶室と待合室があり、古い農機具、黒電話など昔ながらの生活用品が展示してあります。待合室の外には、白川水源の水を利用した水盤があり、訪れた人に涼感を与えてくれます。

地元白川区长の桐原宜春さんは「皆さまのおかげで素晴らしい白川水源駅コミュニティホールが完成しました。これから両併・白川地区の住民でこの施設を大切に見守っていきたい」と謝辞を述べられました。

この日は物産館自然庵前広場でコミュニティホールオープン祭も開催され、多くの観光客で賑わいました。



右から佐藤雅司県議会議員・長野村長・興梠村議会議長

みなさんの情報をお待ちしております

南阿蘇村役場企画観光課企画係

☎0967(67)2230

有終の美を飾る

長陽中学校女子ソフトテニス部

6月30日と7月2日、休暇村南阿蘇（高森町）で、ソフトテニス阿蘇郡市中体連大会が行われ、個人の部（41ペア出場）で長陽中学校女子ソフトテニス部（準優勝）が準優勝、古閑・千々和ペアが第3位入賞を果たしました。

同テニス部は、6月9日に開催された阿蘇郡市協会長杯A級大会個人の部（41ペア出場）でも、古閑・千々和ペアが優勝、野上・高瀬ペアが準優勝という好成績を残しました。

数々の大会で活躍した長陽中学校女子ソフトテニス部は、「今年度、さまざまな大会に参加しベストをつくしてきました。有終の美を飾ることができ、うれいす」と喜びを語っていました。



努力の成果が実り満面の笑みの長陽中女子ソフトテニス部（3年生）

農業の新たな担い手を育成

第2期農業研修生受入式

7月6日、白水総合センターで、南阿蘇村農業研修生受入協議会（大津栄視会長）による「南阿蘇村新農業人育成事業（第2期）及び青年就農給付金（準備型）」の農業研修生受入式が、農業研修生、県協議会、受入農家が出席し行われました。

本年度から始まった同事業は、協議会による座学及び受入農家の元での実務研修を行い、独立就農に向けた農業技術を習得させ、新たな担い手の確保・育成することを目的としています。



新たに受け入れられた2人の研修生

今回、村外からの研修生を含む2人を受け入れ、今年度の農業研修生は3人となりました。熊本市在住の屯勇人さんは、「農家でのアルバイトがきっかけで農業に関心を持ちました。将来は、自らが経営主として農業に取り組みたい」と抱負を述べられました。

日高正純さん（第三駐在）は、東京から本村に家族とともに移住。「パティシエとしてさまざまな食材を取り扱うなか、食の生産活動である農業に関心を持ちました。技術習得後は、独立自営を目指したい」と、抱負を述べられました。

既に4月から研修を開始されている藤尾斉さん（下野）は、アスパラ農家の元で研修に取り組みれています。今後、研修生の皆さんが地域の中心的担い手として活躍されることを期待します。

南阿蘇村農業研修生受入協議会では、農業研修生を受け入れていただける農家を随時募集しています。また、農地、農業用施設、機械等の提供情報もお待ちしています。

詳しくは左記までお問い合わせ下さい。

〈お問い合わせ〉

村農業研修生受入協議会事務局

（役場 農政課農政係）

TEL (62) 9113